

J E N E S Y S 2 . 0

第 9 回日韓学生未来会議

訪問日程 平成 26 年 8 月 5 日 (火) ~8 月 9 日 (土)

1. プログラム概要

「JENESYS2.0」の一環として、日本の大学生 17 名が 8 月 5 日から 9 日までの 4 泊 5 日の日程で韓国を訪問し、交流プログラムを行いました。

「日韓国交正常化 50 周年」をテーマに、節目を迎える日韓関係の今後の 50 年を考えていくという趣旨の下、参加者が日韓混成の 5 つのチームに分かれ、各チームで「少子高齢化・日韓交流・文化・メディア・教育」について試案・討論を重ね、発表を行いました。発表内容は「日韓国民憲章」としてまとめられました。

2. 日程**8 月 5 日(火)**

到着(仁川空港)、韓国側学生と合流・大田へ移動、開会式・意見交換開始

8 月 6 日(水)

意見交換・発表(チーム毎)、レクリエーション、各種会議

8 月 7 日(木)

最終発表、「憲章」作成準備、交流タイム(フリートーク)

8 月 8 日(金)

文化体験、閉会式ほか

8 月 9 日(土)

帰国(仁川空港)

3. 写真

派遣

	
<p>(日本語)8月5日 アイスブレイキング - 両国学生の自己紹介&プレゼント交換</p>	<p>(日本語)8月5日 アイスブレイキング - 両国学生の自己紹介&プレゼント交換</p>
<p>(韓国語)8월 5일 아이스브레이킹 - 양국학생 자기소개&선물교환</p>	<p>(韓国語)8월 5일 아이스브레이킹 - 양국학생 자기소개&선물교환</p>
	
<p>(日本語)8月6日 チーム発表&ディスカッション - 発表と全体討論</p>	<p>(日本語)8月6日 チーム発表&ディスカッション - 発表と全体討論</p>
<p>(韓国語)8월 6일 팀발표&디스커션 - 개별발표와 전체토론</p>	<p>(韓国語)8월 6일 팀발표&디스커션 - 개별발표와 전체토론</p>
	

<p>(日本語)8月6日 チーム発表&ディスカッション - ワークシート3の発表と全体討論</p>	<p>(日本語)8月6日 スポーツ大会 - ドッチボールなどスポーツ交流</p>
<p>(韓国語)8월 6일 팀발표&디스커션 - 개별발표와 전체토론</p>	<p>(韓国語)8월 6일 스포츠대회 - 피구 등 스포츠교류</p>
	
<p>(日本語)8月6日 夕食 - 韓国の出前を体験(ジャージャー麺など)</p>	<p>(日本語)8月7日 チーム別最終発表 - 討論内容を反映し、チーム別最終発表</p>
<p>(韓国語)8월 6일 저녁식사 - 한국의 “배달문화” 체험(짜장면 등)</p>	<p>(韓国語)8월 7일 팀별 최종발표 - 토론내용을 반영하여 팀별로 최종발표</p>
	
<p>(日本語)8月7日 チーム別最終発表 - 討論内容を反映し、チーム別最終発表</p>	<p>(日本語)8月7日 チーム別最終発表 - 討論内容を反映し、チーム別最終発表</p>
<p>(韓国語)8월 7일 팀별 최종발표 - 토론내용을 반영하여 팀별로 최종발표</p>	<p>(韓国語)8월 7일 팀별 최종발표 - 토론내용을 반영하여 팀별로 최종발표</p>

	
<p>(日本語)8月7日 日韓国民憲章調印式 - 結果物として日韓国民憲章を制作、調印式を行う</p>	<p>(日本語)8月8日 閉会式 - 両国未来会議準備委員長による閉会の挨拶</p>
<p>(韓国語)8월 7일 일한국민헌장 조인식 - 각 팀 발표내용으로 제작된 성과물</p>	<p>(韓国語)8월 8일 폐회식 - 양국 미래회의준비위원장 폐회인사</p>
	
<p>(日本語)8月8日 エンディングセレモニー - 特技披露など</p>	<p>(日本語)8月9日 日韓学生 解散 - 仁川空港にて日韓学生のお別れ</p>
<p>(韓国語)8월 8일 엔딩 세레머니 - 장기자랑 등</p>	<p>(韓国語)8월 9일 한일학생 해산 - 인천공항에서 양국학생 작별인사</p>

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○日韓学生未来会議について

- ・「Skype」を通しての議論もしっかりでき、本番でも会議はもちろん雑談も含めて濃い交流ができた。
- ・運営の立場に立ち、1つのものを作り上げる目的にむかって協力する過程はとても有意義だった。
- ・未来会議に参加したことで、韓国の学生たちと素晴らしい思い出をつくることができたことはもちろん、自分自身の成長を実感する5日間になった。
- ・事前準備が大変で、自己管理が難しい時期もあったが、韓国の学生たちと協力しあいながら最後までやりきれたことは、これからの大学生活への自信にもつながった。

○学生との交流に関して

- ・韓国の学生と「教育」というトピックに関して、言語、文化そして価値観の違いを乗り越えて議論ができたことが最も印象的だった。
- ・今回築いた友情を今後も続けていくことができれば、と思う。
- ・苦手な食べ物がでて食べられずにいたら、韓国人の友人がパンを買ってきてくれた。韓国人の優しさを感じた瞬間だった。

○韓国・韓国人について

- ・ニュースで見ると実際に交流するのでは全く印象が違うのが韓国だと思った。
- ・日本人は物事を論理立てて、ロジックの通ったものを作り上げることにこだわるが、韓国人はメディアに個性と新しさがあり、発想力に富んでいるように思った。
- ・とてもフレンドリーで優しい韓国人の姿に感動した。

○その他

- ・メディアの情報だけでなく、実際に交流してみることが日韓に関しては重要だと感じた。
- ・将来的に日韓関係が良い方法へ進んで行けるよう、小さなことからでも人々に発信し、働きかけられるよう努めたい。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・もっと色々なプログラムが増え、より多くの方が日韓交流に参加してほしいと思う。
- ・韓国人と友好を深めること、交流することの楽しさ、面白さを伝えたい。
- ・国と国との壁を突き破り、意見交換し合うことの意義及び魅力について他の学生や社会に広めたい。
- ・日本の韓国報道内容はよくないが、実際韓国人に会ってみると報道とは違うということ、政府間では様々な事情で難しいかもしれないが、学生間での交流は盛んだということを伝えたい。